

## 1.アプリケーションのインストール方法

- (1)デスクトップにダウンロードしたデータファイル「al421wap.exe」を実行し、デスクトップ上で解凍します。「ALPRESS」というフォルダが作成されます。
- (2)旧バージョンのアンインストール(削除)は必要なく、上書きインストールできます。
- (3)「ALPRESS」フォルダ disk1 setup.exe を実行してください。インストールが開始しますと、パソコン画面に従いウィザード起動で「次へ」, 使用許諾に「はい」, 「ユーザー名」「会社名」を入力し「次へ」, インストール先を確認し「次へ」, セットアップ方法を「標準」にし「次へ」, フォルダを選択し「次へ」, 「次へ」と進むとコピー開始しインストールされます。ハードデスクの ProgramFiles¥ALPress4 に保存されます。

この書類には、マニュアルやヘルプに記載されていない最新の情報が含まれています。ご使用前にはマニュアルと併せて必ずお読み下さい。

Windows Vista へのインストールについては「WinVista\_ALPress\_inst.pdf」を参照してください。

## 2.注意点

Ver.4.07 以前のバージョンをご使用の方へ

Windows 98/Me で SmaPro 700u をご使用になるためには Ver.4.10 以上をお使いください。

Windows XP で SmaPro 700u をご使用になるためには Ver.4.20 以上をお使いください。

Windows Vista で SmaPro 700u をご使用になるためには Ver.4.21 以上をお使いください。

Ver.3.X をご使用の方へ

Ver.3.X のファイルは Ver.4 で読み込み可能です。ただし, Ver.4 形式のファイルは Ver.3 の ALPress では読めませんので注意してください。

プリンタドライバの設定情報について

SmaPro 560D でファイルの中に記録されたドライバ設定情報は, SmaPro 700u では正しく反映されません。必ずダイアログで印刷設定を確認してから印刷をしてください。印刷後ファイルを保存すると SmaPro 700u 用のドライバ設定情報がファイルの中に書き込まれます。( SmaPro 700u のファイルを SmaPro 560D で印刷する場合も同じです )

ALPress のファイルにドライバの設定情報を記録・読み込ませるためには専用ドライバが通常使うプリンタに設定されていて, かつ, プリンタのアイコン名が「ALPS SmaPro 700u」である必要があります。

Windows 98/Me で保存された SmaPro 700u のドライバ設定情報は Windows XP/Vista の SmaPro 700u では反映されません。逆に Windows XP/Vista で保存された SmaPro 700u のドライバ設定情報は Windows 98/Me の SmaPro 700u では反映されません。

プリンタのアイコン名について

SmaPro 700u は, 1 台毎に個別のシリアル No.がついています。すでに SmaPro 700u を使っているパソコンに別のプリンタを接続した場合は最初のプリンタの接続の如何にかかわらず n 台目のプリンタとして扱われ, プリンタのアイコン名が「ALPS SmaPro 700u (コピー n)」となります。新しいプリンタのアイコン名を「ALPS SmaPro 700u」にしたい場合は, 一旦プリンタドライバを削除して, 新規にプリンタ

ドライバをインストールしてください。

### 3.バージョンアップ情報

Ver.4.07 Ver.4.10

SmaPro 700u に対応しました。Ver.4.07 に対して機能的には同じです。

Ver.4.10 Ver.4.11

他形式読み込みにおいて、上書きデータにブランクがあった場合、ブランクにするか、前のデータを残すかを選択できるようにしました。変更前は、前のデータが残る仕様しかなかった。

Ver.4.11 Ver.4.20

Windows XP に対応しました。

Ver.4.20 Ver.4.21

Windows Vista に対応するため、ヘルプファイルを HTML 形式にしました。

### 4.Windows XP/Vista 上での制限事項

画像編集モード(ロゴ作成モード含む)から、TWAIN を呼び出し画像を入力して TWAIN を終了した時、画像編集モードに戻らずフォームレイアウトに戻ってしまう場合があります。タスクバーの「画像編集モード」をクリックするか、Alt+Tab キーで「画像変種モード」に切り替えてください。(タスクマネージャを起動して切り替えてもかまいません)

TrueType フォントについて

Windows XP では、Windows 98/Me に比べ、厳密に TrueType のパラメータをチェックするようになっていました。市販されている TrueType フォントの中には、Windows XP に対応できていないものがあります。Windows 98/Me で、正しく表示・印刷できていたフォントでも、Windows XP ではピッチが正しく表示・印刷できないフォントがあります。そのような場合はフォントメーカーにお問い合わせください。

メモ：そのようなフォントでも他のアプリケーションでは正しく表示される場合があります。

ALPress は、Windows から取得したフォントのピッチ情報を正しく表示するように作られています。フォントのピッチ情報がおかしい場合でも ALPress では修正はせずそのまま表示しています。

OpenType フォントについて

Windows Vista に搭載されている OpenType フォントの「メイリオ」等、OpenType フォントの中には、そのままではベースラインが下にずれて文字枠から外れるフォントがあります。その場合は、文字毎の設定で文字のベースラインを上にもずらすことで対応できます。文字枠の高さより文字が大きくなる場合は、複数行にして文字枠を広げて対応してください。

文字のデザインが文字枠を超えて字が書ける場合の対処方法

文字枠から文字のデザインがはみ出る場合は、文字列の前後にスペース文字を挿入したり、上下に空白行を挿入して、文字全体が文字枠の中に入るようにすることで、対応してください。

ユニコードについて

ALPress はユニコードに対応しておりません。フォントがユニコードに対応している場合でも、ALPress 上では、Shift JIS に存在しない無い文字は、表示・印字できません。